

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 26年3月31日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	岡谷駅前整備事業			コード	132101
2 担当部課	部等	企画政策部	課等	企画課	作成者 両角 秀孝
3 事業概要	目的体系	基本目標	快適に生活できる、都市機能の充実したまち		
		政策	計画的土地利用の推進	施策	まちの活力を高める市街地整備
		予算科目	企画事務費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	区分所有法、マンション建替え円滑化法		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	駅前地区の活性化に向けて、キーテナントが撤退してから大半が空きフロアとなり、建物の老朽化が課題となっている駅前再開発ビル（ラオカヤ）の再整備に向けた検討を進める。		
目的	対象者	市民及び駅周辺地区利用者	
	意図	中心市街地の活性化、賑わいの創出	

5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
○再整備事業	ラオカヤの再整備事業については、平成19年のリーマンショック以降の経済不況、マンション市況や権利者意向の変化、デベロッパーの参画意欲の低下、財政状況等を総合的に勘案し、事業化を見送っており、経済情勢を慎重に見極めるため、情報収集等を行った。		
前年度の課題への対応	情報収集等を行った。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円円で換算）				[単位：円]
区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)	
① 直接事業費	20,000	20,000	20,000	20,000	
経常経費	20,000	20,000	20,000	20,000	
臨時的経費	0	0	0	0	
* 臨時的経費の説明	-				
② 人件費	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	
正規職員の人数(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	
③ 合計コスト (①+②)	2,420,000	2,420,000	2,420,000	2,420,000	
前年度比		100.0%	100.0%	100.0%	
財源内訳	2,420,000	2,420,000	2,420,000	2,420,000	
一般財源	2,420,000	2,420,000	2,420,000	2,420,000	
特定財源	0	0	0	0	
* 特定財源の説明	-				
④ コストに関する補足説明	-				

## イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
なし	件数			
	金額			
	件数			
	金額			
	件数			
	金額			

	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

## ●改善の内容 (ACTION)

### 7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再整備事業の必要性は変わるものではないが、事業実施に向けては経済情勢やデベロッパーの参画意欲、権利者の合意形成、市の財政状況等を総合的に勘案する必要がある。</li> <li>・現時点の対応策として、各種イベントの開催、商業テナントの募集などにより、既存ビルの空スペースを有効活用することで市街地の活性化につなげる。</li> <li>・テナント等の出店に際しては、その規模に合わせて空調、電気設備等の修繕が必要となる。</li> </ul>
	<p>(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存施設の活用に関しては、経済部を中心に取り組みを進める。</li> <li>・景気の回復基調も伺えることから、再整備に向けては、経済情勢、財政状況等を的確に見極めながら、時期を逸しないよう対応していく。</li> </ul>
改善方法	
改善開始時期	平成26年4月から

## ●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---